



報道関係者各位

配布先：文部科学記者会、科学記者会、兵庫県教育委員会記者クラブ
神戸市政記者クラブ、大阪科学・大学記者クラブ

一般社団法人日本女性科学者の会
甲南大学

第15回 日本女性科学者の会 学術大会 ～相利共生～サイエンスでつなげる未来 10月13日（日） 甲南大学ポートアイランドキャンパスで開催

日本のサイエンスをけん引する女性研究者の講演、若手研究者による
ポスター発表など、対面・オンラインどなたでも無料で参加可能

日本女性科学者の会（会長：梅津理恵）が主催し、甲南大学（学長：中井伊都子）が共催する学術大会を、2024 年 10 月 13 日（日）に甲南大学ポートアイランドキャンパスで開催いたします。第 15 回目となる今回は、日本のサイエンスをけん引する女性研究者 9 名による講演、文部科学省ライフサイエンス政策担当者による特別講演、対面式で若手研究者が発表するポスターセッションを中心に、例年以上にオープンで充実した大会となるよう企画しております。本大会が、ダイバーシティに関する課題を社会全体で考え、性別や立場を超えた共生を目指し、サイエンスを通じて社会をつなぎ、未来を築いていくための重要な機会となることを願っております。皆様のご参加を心よりお待ちしておりますと共に、取材についてご検討をお願い申し上げます。

◆第 15 回 日本女性科学者の会 学術大会について

サイエンスは、性別や立場の違いを超え、多様な視点や考えを取り入れ、協力し合うことが不可欠です。競争の激しい科学技術分野において、日本のさらなる発展には、多様な経験や専門知識を持つ研究者が集い、互いに支え合いながら共に成長することが求められます。日本女性科学者の会は、この「相利共生」の理念を基盤に、社会が直面する課題に取り組み、新しい未来を切り開くことを目指しています。

今回の大会では、各分野で顕著な業績を挙げ、最前線で活躍している登壇者が、最新の研究成果を発表します。また、ライフサイエンス政策の最新動向、ジェンダーリサーチが拓く科学や植物の生き方から未来に思いを馳せる有識者講演、若手研究者による発表を加えた 3 部構成とし、ジェネレーションを超えて、専門知が共有され、オープンサイエンスやイノベーションとともに、総合知への発展につながる未来志向型の企画といたしました。

日本女性科学者の会が長年にわたり取り組んできた女性研究者の地位向上や研究環境の改善に対する努力は、ダイバーシティの進展にも大きく貢献してきました。しかし、まだ、少ない女性研究者のリーダーシップポジションへの参画や意思決定の場におけるジェンダーギャップ、女子の理工系進路選択への躊躇など、様々な課題は残されています。

本大会が社会をつなぎ、幸せな未来を築いていくための出会いや新しい育みの機会になることを期待しております。

◆第15回 日本女性科学者の会 学術大会概要

テーマ：「～相利共生～サイエンスでつなげる未来」

開催日程：2024年10月13日（日）10:00～18:30（受付開始 9:15）

開催形態：現地参集+オンライン（Zoom）のハイブリッド開催（第3部と懇親会は現地参集のみ）

会場：甲南大学ポートアイランドキャンパス 7F（神戸市中央区港島南町 7-1-20）

参加費：無料*

プログラム：下記の通り。詳細は別添資料もしくは日本女性科学者の会 HP に掲載（<https://sjws.or.jp>）

申込方法：参加登録は、以下のフォームからお願いいたします。2024年10月6日（日）締め切り
性別を問わずどなたでも参加可能。また、お子様の同伴も可能。オンライン参加は先着順で270名まで。

<https://forms.gle/Gyp3VEhdtpxXgxv49>

実行委員：川内敬子 甲南大学フロンティアサイエンス学部/山本真紀 関西福祉科学大学教育学部/篠原美都 京都大学大学院医学研究科/ヴァレヌーヴ真澄美 広島大学大学院統合生命科学研究科/井上幸江 山陽小野田市立山口東京理科大学工学部/塩満典子 山陽小野田市立山口東京理科大学企画室/犬伏祥子 神戸大学医学研究科/焼山佑美 大阪大学大学院工学研究科/建石寿枝 甲南大学フロンティアサイエンス研究科/古水 千尋 広島大学自然科学研究支援開発センター/取井猛流（学生）甲南大学フロンティアサイエンス研究科/月生雅也（学生）甲南大学フロンティアサイエンス研究科

*昼食・懇親会費に関しては日本女性科学者の会 HP（<https://sjws.or.jp>）に掲載いたします。

◆プログラム予定

【第1部 10:00～12:45】（一般公開・会場・オンライン）

招待講演

- ・杉浦栞理氏 東北大学金属材料研究所「有機伝導体における強磁場超伝導相」
- ・大木理恵子氏 国立がん研究センター研究所「新規の外因性アポトーシス誘導および腫瘍抑制経路の発見」
- ・小根山千歳氏 愛知県がんセンター研究所「がんにおける細胞外小胞亢進メカニズム」
- ・後藤典子氏 金沢大学がん進展制御研究所「乳がん幹細胞とがん微小環境」
- ・本間美和子氏 福島県立医科大学・医学部「キナーゼ CK2 核機能を基盤とする癌予後マーカーの開発」
- ・大谷直子氏 大阪公立大学大学院医学研究科「肝がん微小環境：腸肝軸を介した腸内細菌の関与」
- ・大谷美沙都氏 東京大学大学院新領域創成科学研究科「植物細胞の分化全能性を支える RNA プロセッシング制御」

【特別講演 12:55～13:15】（一般公開・オンライン）

- ・釜井宏行氏 文部科学省研究振興局ライフサイエンス課長「ライフサイエンス政策の動向と女性研究者への期待」

【第2部 13:20～15:05】（一般公開・会場・オンライン）

挨拶 中井伊都子氏（甲南大学長）

基調講演（一般公開・会場・オンライン）

・大隅典子氏

（東北大学副学長（広報・ダイバーシティ担当）・附属図書館長・東北大学大学院医学系研究科教授）

「ジェンダーリサーチが拓く科学の未来」

・西村いくこ氏

京都大学 名誉教授・甲南大学 名誉教授・奈良先端科学技術大学院大学 理事・奈良国立大学機構 理事

「しなやかに生きる植物から学ぶ」

【第3部 15:30～】（会場）

ポスター発表会

【懇親会兼表彰式 16:30～18:30】（会場）

◆日本女性科学者の会（SJWS）

日本女性科学者の会（SJWS）は、1958年に設立され、女性科学者の友好を深め、研究分野における知識の交換を促進し、女性研究者の地位向上を目指して活動してきました。また、女性と男性が共に個性と能力を発揮できる環境とネットワークの構築を推進することで、社会全体と世界の平和に貢献することを目的としています。

（会長＝梅津理恵、東北大学金属材料研究所教授）

◆甲南大学

1919年、平生鈞三郎によって創立された甲南学園を母体として1951年に開学した総合大学。学生一人ひとりの天賦の才を大切に育て無限に伸ばし、個性を力にする「人物教育率先」を建学の理念としています。人文・自然・社会科学の8学部14学科・1学環と、博士課程まで備えた4研究科を擁し、約9000人の学生が学ぶミディアムサイズの総合大学（学長＝中井伊都子、所在地＝658-8501 神戸市東灘区岡本 8-9-1）

【学術大会に関する問合せ先】

●甲南大学フロンティアサイエンス学部 准教授

川内敬子（実行委員長）

kawauchi@konan-u.ac.jp

Tel) 078-303-1346（直通）

【プレスリリースに関する問合せ先】

●一般社団法人日本女性科学者の会 事務局

office@sjws.or.jp

●学校法人甲南学園 広報部

〒658-8501 神戸市東灘区岡本 8-9-1

Tel) 078-435-2314（直通）

kouhou@adm.konan-u.ac.jp



一般社団法人 日本女性科学者の会 第15回学術大会

「～相利共生～サイエンスでつなげる未来」

日時：2024年10月13日（日）10：00～16：30

会場：甲南大学ポートアイランドキャンパス/オンライン



【第1部】招待講演（一般公開・会場・オンライン）

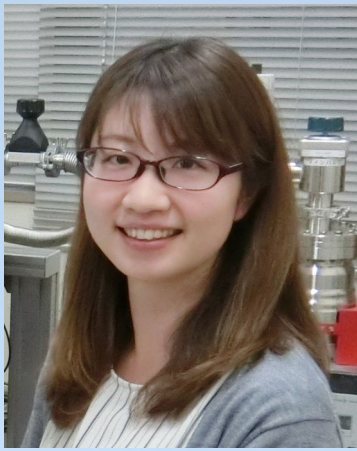
10:00- 開催挨拶（日本女性科学者の会会長 梅津 理恵 氏）

10:10-

杉浦 栞理 氏

東北大学金属材料研究所

「有機伝導体における強磁場超伝導相」



10:30-

大木 理恵子 氏

国立がん研究センター研究所

「新規の外因性アポトーシス誘導
および腫瘍抑制経路の発見」



10:50-

小根山 千歳 氏

愛知県がんセンター研究所

「がんにおける細胞外小胞亢進
メカニズム」



11:10-

後藤 典子 氏

金沢大学がん進展制御研究所

「乳がん幹細胞とがん微小環境」

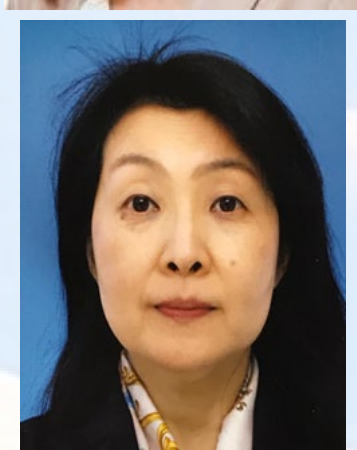


11:45-

本間 美和子 氏

福島県立医科大学医学部

「キナーゼCK2核機能を基盤とする
癌予後マーカーの開発」



12:05-

大谷 直子 氏

大阪公立大学大学院医学研究科

「肝がん微小環境：
腸肝軸を介した腸内細菌の関与」



12:25-

大谷 美沙都 氏

東京大学大学院新領域創成科学研究科

「植物細胞の分化全能性を支える
RNAプロセッシング制御」



【特別講演】（一般公開・オンライン）

司会：松井 淳 氏

甲南大学大学院フロンティアサイエンス研究科長

12:55-

釜井 宏行 氏

文部科学省研究振興局

ライフサイエンス課長

「ライフサイエンス政策の動向と
女性研究者への期待」



【第2部】基調講演（一般公開・会場・オンライン）

司会：川内 敬子 氏

甲南大学フロンティアサイエンス学部

13:20- 挨拶

中井 伊都子 氏

甲南大学長・甲南大学法学部教授



13:35-

座長：島田 緑 氏

名古屋大学大学院医学研究科

大隅 典子 氏

東北大学副学長(広報・ダイバーシティ担当)

附属図書館長

東北大学大学院医学系研究科教授

「ジェンダードリサーチが
拓く科学の未来」



14:20-

座長：菓子野 康浩 氏

兵庫県立大学大学院理学研究科



西村いくこ 氏

京都大学 名誉教授

甲南大学 名誉教授

奈良先端科学技術大学院大学 理事

奈良国立大学機構 理事

「しなやかに生きる植物から学ぶ」

【第3部】15:30～ ポスター発表会（会場）

【懇親会兼表彰式】16：30～ 18:30

会場：甲南大学ポートアイランドキャンパス7F

<https://www.konan-first.jp/access/>

最寄り駅 ポートライナー 計算科学センター駅

（神戸どうぶつ王国・「富岳」前）徒歩4分

主催：一般社団法人日本女性科学者の会(SJWS)

<https://sjws.or.jp>

共催：甲南大学 <https://www.konan-u.ac.jp/>

大会に関するお問い合わせ: kawauchi@konan-u.ac.jp (川内敬子)

日本女性科学者の会 に関するお問い合わせ: office@sjws.or.jp (事務局)

実行委員

川内敬子 甲南大学フロンティアサイエンス学部/山本真紀 関西福祉科学大学教育学部/

篠原美都 京都大学大学院医学研究科/ヴィレヌーヴ真澄美 広島大学大学院統合生命科学研究科/井上幸江

山陽小野田市立山口東京理科大学工学部/塩満典子 山陽小野田市立山口東京理科大学企画室/

犬伏祥子 神戸大学医学研究科/焼山佑美 大阪大学大学院工学研究科/

建石寿枝 甲南大学フロンティアサイエンス研究科/古水 千尋 広島大学 自然科学研究支援開発センター

取井猛流 (学生) 甲南大学フロンティアサイエンス研究科/

月生雅也 (学生) 甲南大学フロンティアサイエンス研究科



SJWS会長 梅津 理恵

事前参加登録（2024年10月6日締切り）

<https://forms.gle/Gyp3VEhdtpxXgxv49>

性別を問わずどなたでも参加できます。また、お子様の同伴が可能です。

詳細は上記事前参加登録サイトをご覧ください。オンライン参加は 270 名まで（先着順）となります。

一般・学生演題申し込み（2024年10月6日締切り）

<https://forms.gle/X97MDKQA9iZUedqi6>

学生・若手研究者を対象に「若手ポスター賞」を設けております。

性別問わず会員以外からの発表も受け付けます。

参加費無料

昼食・懇親会費に関してはSJWS HP(<https://sjws.or.jp>)に掲載

受付開始時刻：9：15

